

## 第33回鈴鹿市文芸賞の受賞作品が決まりました

### ◆一般部門

(敬称略、同賞内順不同)

賞	ジャンル	名前	ふりがな	作品名
最優秀賞	小説・評論	七海	ななみ	はつ、こい
	エッセイ	小幡 永	おばた ひさし	いずこかへの短信…へそ曲り…
	アフォリズム	小林 登志樹	こばやしとしき	問題や課題は、逃げれば逃げるほど、大きく早く迫り。早めに向き合えば、それだけ小さく遠ざかっていく。
	詩	小川 はつこ	おがわ はつこ	私を探しに
	短歌	伊藤 慶子	いとう けいこ	ピエロの顔のドア
	俳句	藤田 和清	ふじた かずきよ	夜神楽
	川柳	樋口 りゑ	ひぐち りえ	本日も清貧なり
優秀賞	小説・評論	該当者なし		
	エッセイ	六谷 春樹	ろくたに はるき	伊勢型紙と僕
	アフォリズム	岩田 光徽	いわた みつき	強い人は、弱い。だが、弱い人は強い。なぜなら、弱い人とは。弱さを知る人であるからだ。
	詩	澤田 悟	さわだ さとる	緑色のコートを買いに
	短歌	市川 あい子	いちかわ あいこ	十年日誌
	俳句	東谷 きみ子	あずまや きみこ	初枇杷
	川柳	戴 けいこ	いただき けいこ	ひよこの独り立ち

奨励賞	小説・評論	草野 芒乏	くさの ぼうぼう	あるバイト
	小説・評論	生田 隆明	いくた たかあき	劇場奇譚
	小説・評論	南條 光太夫	なんじょう こうだゆう	阿呆と天才
	エッセイ	中山 美保	なかやま みほ	私の情報公開
	アフォーリズム	柚木 実	ゆぎみのり	窮地に陥った時は最高のエネルギーが出る時でもある。
	詩	吉田 順一	よしだ じゅんいち	ファイナルステージ
	短歌	加藤 春子	かとう はるこ	折々
	俳句	津村 裕美子	つむら ゆみこ	野分あと
	俳句	上杉 津夜	うえすぎ つや	秋深む
	川柳	小出 順子	こいで じゅんこ	赤トンボ
	川柳	村井 一郎	むらい かずあき	「不作です」

◆ジュニア部門

賞	ジャンル	名前	ふりがな	作品名
最優秀賞	作文・童話等	南 征史朗	みなみ せいしろう	碧空～平和への願い～
	詩	小川 愛奏	おがわ まかな	立ち入り禁止
	短歌	堀内 勇志	ほりうち ゆうし	乾いたらまるでサボテンぼくの髪鏡に映る新しいぼく
	俳句・川柳	福地 蓮夏	ふくち れんか	ゆうゆうと大海泳ぐ夏の雲

優秀賞	作文・童話等	保坂 麻織	ほさか まおり	サンの趣味
	詩	中山 咲乃	なかやま さくの	ニュース
	短歌	川村 士	かわむら まもる	へいわとはみんながふつうに生きることみんなちがってみんななかよく
	俳句・川柳	西川 紗愛	にしかわ さえ	お月さまとてもまんまるパンケーキ
奨励賞	作文・童話等	田中 佑璃	たなか ゆり	とある出来事
	詩	藤田 晃成	ふじた こうせい	ぼくのいちばん
	短歌	藤田 晃成	ふじた こうせい	ゴリラうほつよいゴリラだママみたいとなりはきつとぼくチビゴリラ
	短歌	堀内 萌恵	ほりうち もえ	しろいき「ふう」より「はあ」がすきだからさむいきせつは「はあ」でえをかく
	短歌	小塚 匠真	こづか たくま	火おこしのたいけんしたよなつやすみくせんしたけどまたやりたいな
	短歌	杉原 凜	すぎはら りん	きれいだなラムネゼリーの青い色いとこと夏のおかしパーティー
	短歌	石丸 琴葉	いしまる ことは	青空にせいたかのっぽヒマワリが太陽まけずひかりかがやく
	短歌	中村 友護	なかむら ゆうご	夏山ではじめてすべったチュービング風の真ん中ビュンと下まで
	短歌	落合 珀翔	おちあい はくと	チンアナゴひょっこり出てきたすなの中短くなったり長くなったり
	短歌	久保田 なずき	くぼた なずき	うちの犬(こ)はクッションあなあけワタを出すはずら大好きママからにげる
	短歌	後藤 凜人	ごとう りいと	夏休みねこのなみえがとかけ持ちすごいだろうと自まんしにくる
	短歌	市川 大陽	いちかわ はるひ	夏休み白い砂はま青い海弱い海風地味にさむいな
	短歌	加藤 優萌希	かとう ゆめの	ナイトズーおやこのゾウはなかよしでトラはねているシマウマはしる
	短歌	市川 知樹	いちかわ ともき	夏休みゲームざんまいあきてきたそろそろ学校いきたくなった
短歌	片野坂 侑人	かたのさか ゆうと	ホースからにじが出てきたきれいだなみどりの車ぴかぴかにした	

奨励賞	俳句・川柳	伊藤 千畝	いとう ちうね	かぶとむしつめがするどくつよそうだ
	俳句・川柳	下岡 海太	したおか かいだ	一粒のしずく流れる藤の花
	俳句・川柳	藤田 真帆	ふじた まほ	大がっしょう天気が分かるあまがえる
	俳句・川柳	越智 尚輝	おち なおき	ゆらゆらといかだに乗って夏が来る
	俳句・川柳	森 汐那	もり せな	ホース持ち友と掛け合う夏休み
	俳句・川柳	林 望加	はやし もか	夏バテの体に染みるトマトかな
	俳句・川柳	北原 昂弥	きたはら こうや	らんどせるとってもきれいうれしいな
	俳句・川柳	沢田 海斗	さわだ かいと	びっくりだせみのぬけがらあるいてた
	俳句・川柳	倉田 侑和	くらた ゆうか	しおひがりあきて作った砂の城
	俳句・川柳	倉田 宗尚	くらた むねひさ	こいのぼり気分次第であがらない
	俳句・川柳	杉谷 萌衣	すぎたに めい	カエルいるプールそうじで大きわぎ
	俳句・川柳	石坂 楓真	いしざか ふうま	思い出でおなかいっぱい夏休み
	俳句・川柳	仲村 タケシ	なかむら たけし	あきのよる一人でみたよカシオペア
	俳句・川柳	三村 駿太	みむら しゅんた	あかちゃんのいところがわらう夏休み
	俳句・川柳	谷口 蒼葉	たにぐち あおば	カブト虫ぼくはとるだけせわはママ